

(令和3年10月11日)

< ワンポイントレッスン (理論・基礎知識) >  
( 移動平均線・その2 (乖離率) )

移動平均線について、その2は移動平均線からの乖離率です。乖離率は、株価と選定した移動平均線との関係＝乖離度を計るものです。下方に行き過ぎれば「買い」、上方に行き過ぎれば「売り」となりますが、日足では「7日、25日、75日」、週足では「13週、26週」で計算した移動平均を用いるのが一般的。また、乖離の行き過ぎは、業績動向や売買高などの関連データと総合的に判定しますが、移動平均に限定すれば、「過去の乖離率の分布」を参考にするのがいいと思います。



All Copyright © ゴールデン・チャート社

なお、乖離率の行き過ぎを分布でみる場合、平均株価では時にファットテールなどがありますが比較的安定しているのに対して、個別銘柄ではフレが多いことに注意が必要。株価を決定するのに個別要因が大きく影響しているためです。

(了)